

令和2年度の取組み

過去2年間の取組を踏まえ、JAきたそらち選果場での作業に加え、JAきたそらちが主体となって、農家と福祉事業所とのマッチングを本格的に開始。

取組実績

作業場所（作業概要）	作業内容	作業期間等
JA選果場（アスパラ選別）	選別作業（サイズ毎に選別される機械へ集荷後のアスパラを乗せる）	5月～7月（10時～12時、13時～15時） 2事業所 延べ34日間（延べ351名）
JA選果場（きゅうり箱作成作業）	①段ボール組立 ②ビニールフィルム装着 ③3箱ずつ段ボール箱を山積み ④選別作業	6月～10月（10時～12時、13時～15時） 3事業所 延べ94日間（延べ821名）
JA選果場（長いも箱作成作業）	①ビニール装着後の段ボールにおが屑分配 ②レーン前まで箱を運搬	10月～11月（10時～12時、13時～15時） 2事業所 延べ13日間（延べ56名）
N農園（花き作業）	①選花作業 ②収穫作業	6月～11月（10時～12時） 1事業所 延べ25日間（延べ90名）
W農園（花き作業）	①選花作業 ②収穫作業	6月～11月（10時～12時、13時～15時） 2事業所 延べ101日間（延べ286名）
O農園（ピーマン作業）	①袋詰め作業 ②収穫後の株引抜	7月～11月（13時～15時） 1事業所 延べ43日間（延べ89名）
K農園（ミニトマト作業）	収穫作業	8月～10月（10時～12時） 1事業所 延べ27日間（延べ56名）
I農園（薬草作業）	①収穫作業 ②裁断作業	10月（10時～12時、13時～15時） 1事業所 延べ7日間（延べ41名）

カラーピーマン 製品袋詰め

作業工程

決められた重さのカラーピーマンを赤・黄色
1個ずつ袋に入れます。

袋もピーマンも優しく扱きましょう！

①重さに分けられた2色のカラーピーマンを用意する



②作業台に表面を上にした袋を用意する



③袋に左：黄色、右：赤色を1個ずつ入れる



④シールをはがし、投入口を閉じる。
その際、粘着部分がしっかり貼り付くよう両手でふさぐ



袋は破れやすいので強引に入れようとせずに、入らないと思った時は、ほかの形が細めのカラーピーマンに変更しましょう！

ミニトマト 収穫作業

作業工程

収穫のタイミングを色で判断しなければなりません。

迷った時は確認しましょう！

①収穫できるのは「柿色」～「赤色」
「みかん色」～「緑色」は収穫×



②収穫はミニトマトのヘタの上にある「コブ状」になっているところをミニトマトの実を握んで上方向にねじると、このコブの部分がポキンと折れる



③収穫したトマトにキズや凹みがあれば「規格外」



④製品の目安は親指の爪の大きさ。それより小さければ「規格外」



小さくても、傷や凹みがあっても大切な商品です。
優しく扱きましょう！